

2024年度 指定管理者導入施設総合評価表

【施設概要】			所管課	文化スポーツ課
施設名	世界の民俗人形博物館			
所在地	須坂市大字野辺1367-1			
施設設置目的	市民文化の向上に資するため			
施設概要・設備	鉄筋コンクリート造地上2階 延床面積950.34㎡			
建設年月	1997年8月	指定管理 開始年月	2009年4月	

【指定管理概要】

指定管理者名	(一財)須坂市文化振興事業団
指定期間	2024.4.1～2029.3.31
業務内容	(1) 閲覧及び工房の利用の許可並びに許可の取消し及び停止に関する業務 (2) 施設及び備品等の維持管理に関する業務 (3) 観覧料等の徴収、減免及び還付に関する業務 (4) 文化芸術の振興及び普及のため実施する事業に関する業務 (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務
職員体制	常勤: 2名 非常勤: 4名 合計: 6名
(専門職、役職等内訳)	学芸員1名

1 施設利用状況

			実績				
項目	単位	目標値	2022年度	2021年度	2024年度	対前年比	対目標値
入場者数	人	21,242	19,728	17,170	18,220	106.1%	85.8%
		※2017-2019 実績平均値					
特記事項							

2 収支の状況

単位:千円

指定管理者				市		
科目		予算額	決算額	科目	予算額	決算額
収入	指定管理料	15,068	15,068	収入	使用料・手数料	
	使用料・手数料	2,700	3,146			
	補助金	2,250	2,250			
	その他				その他	
	収入計	20,018	20,464		収入計	
支出	人件費	12,038	11,615	支出	指定管理料	15,068
	需用費	5,980	5,619		修繕費	999
	役務費	1,438	1,352		備品購入費	780
	その他	8,502	7,895		その他	0
	支出計	27,958	26,481		支出計	16,847
管理事業損益 (a)		-7,940	-6,017	管理事業損益		-16,847

損益 (a) + (b) 管理事業損益 + 自主事業損益	-6,017
---------------------------------	--------

特記事項	6月から12月まで版画美術館が長寿命化工事により休館であったため、その間の共通経費を按分せず人形博物館の予算より支出した経費がある。手数料、広告宣伝費については委託料の内訳科目としているので、その他に含んでいる。
------	--

3 自主事業の実施状況

自主事業実績	
--------	--

単位:千円

自主事業名	収入	支出	備考
合計			自主事業損益(b)

4 利用者評価

①利用者要望の把握	(1)利用者要望の把握方法(時期・方法・回答数等)
	アンケート記入方式(来館者)
	(2) 調査等の結果
	156人回答
②利用者からの声	(1)良好とする評価
	(収蔵品展) ・世界各国の人形を見て感動した。 (ドールフェスタV) ・毎年楽しみに来ている。何回来ても楽しい。 ・4年前に初めてこのドールフェスタに来て、その個性豊かな作家作品に感動して毎年来ている。新しい作家さんの作品が見れて良かった。 (三十段飾り千体の雛祭り) ・実際に着物を着て写真が撮れた「なりきり体験」が良かった。 ・テレビで見るより実際近くで見た方が素晴らしく圧巻だった。 ・いろいろなお雛様があり時代を感じ、穏やかな気持ちにもなれた。 ・ハート型がよかった。干支の雛人形探しのアイデアが良い。 (田村七宝展) ・七宝に大変興味が持てた。 ・これだけ多くの七宝を初めて観た。見応えがあった。 ・七宝焼きの説明・映像がわかり易かった。 ・あま市の七宝ミュージアムにも何回も行っているが、当展覧会、素晴らしかった。 (全般) ・世界の人形、衣装に文化があり興味深かった。 ・世界の民俗衣装のビデオが面白くためになった。 ・伝統的なファッションドール、ビスクドールとともに現代作家さんのお人形に出会えるお気に入りの博物館である。 ・チケットのイラストが素敵である。 ・スロープが高齢者にとって助かる。 ・世界を旅したような気分になれた。小池千枝さんをもっと知りたくなった。 ・館内が静かで落ち着いて観覧ができた。小休憩できる椅子がありよかった。 ・いつも企画展ではテーマを持って工夫した展示がされていて素晴らしい。

	(2) 苦情・改善の要望 (収蔵品展) ・服にしわがあったり、人形が傾いていたのが気になり残念であった。 ・全ての展示人形に説明を添えて欲しい。 ・解説パネルが必要。 ・展示品が低い位置で見づらい。 (全般) ・企画展の入館料が高すぎる。 ・喫茶コーナーがあるといい。 ・看板が見づらい。
③対応措置	・展示・企画内容へのご意見、ご要望は今後の企画の中で取り入れる等参考にする。

5 項目別評価			評価	評点
1	指定管理者の健全性	団体の財務状況(※営利企業のみ)や組織体制は、他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か	○	2
2	施設利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	○	3
		施設の利用者数や稼働率を維持、向上させるための取り組みや工夫がおこなわれているか	◎	
3	財務状況・経理	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか	○	2
		収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか施設運営に不要な経費の支出がないか	○	
		収入増加への取り組みを行い、その効果はあったか※無料施設は対象外	○	
		経費節減への取り組みを行い、その効果はあったか	○	
		経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか	○	
4	施設運営管理	協定書に定められた閉館日、開閉館時間等を遵守しているか	○	3
		日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	○	
		利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているか	◎	
		施設の備品を適切に管理しているか	○	
		必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか	○	
		協定書等で定められた事業計画・報告書、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	○	
		業務の第三者委託の範囲、理由、委託先は適当であるか	○	
		省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか	○	
5	職員体制	施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	○	2
		職員の資質・能力向上を図る取り組みや研修がなされたか	○	
		労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか	○	
6	利用者サービス	利用者に対する職員の接客マナー(言葉づかい、態度、服装等)は適切か	◎	3
		障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理・運営がなされているか	◎	
		特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	○	
		地域や地域住民との交流・連携に関する取り組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか	○	
		アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組みが整っているか	○	
7	安全対策・危機管理	危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか	○	2
		事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	○	
		必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求の対応措置が講じられているか	○	
		利用者名簿等の個人情報適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか	○	

合計点

17 点

総合評価

A

評点

- ・各項目の評価に◎があり、その他は○…3点
- ・各項目の評価がすべて○…2点
- ・各項目の評価に△があり、×はない…1点
- ・各項目の評価に×がある…0点

総合評価

- A (優れている) 合計15点以上
- B (適正) 合計14点
- B' (若干の改善が必要) 合計11点～13点
- C (さらなる努力が必要) 合計10点以下

評価基準

- ◎ … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の適切な実施かつ期待以上の成果。
- … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業が適切に実施されている。
- △ … 協定、事業計画に基づく管理運営の一部が予定どおり実施されていない。
- × … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が行われていない。

6 指定管理者による自己評価

(1)今年度の取り組みに対する評価

1月からの「三十段飾千体の雛まつり」は、県内テレビ局全ての取材、放映もあり、雛なりきり体験が非常に人気で、体験者が500人を超え、事業の充実が図れた。また信州須坂観光協会とタイアップして、外国人インフルエンサーによりお雛さまなりきり体験の写真を広めていただくことで広報効果を実感した。

恋人の聖地事業である「クラフト&アートフェア2024」は、スイーツフェスタ、華道家假屋崎省吾氏の「恋華めぐり」と同時開催したことでアートパーク全体が盛り上がる事ができた。また鎧塚俊彦シェフによるトークショーを入形博物館のホールで行い、昨年度に比べ入館者が大幅に増えた。

(2)課題

隣接の版画美術館の休館の影響もあり、前年度に比べ有料入館者の減により、入館者数は横ばいであったが、観覧料が落ち込んだ。今後、個人客の一層の集客を図るため、魅力ある展示を企画、検討していく必要がある。SNSを活用した広報の充実と若い世代、ファミリー層へのPRの強化を図る。

(3)次年度以降の取り組み

「三十段飾千体の雛まつり」は20回目となるため、展示の工夫と、体験型展示(なりきり体験)が人気があることから、より多くの人数受入れのために、大人のなりきり体験用着物の購入を検討する。

季節や行事に合わせたワークショップと、外部講師を積極的に活用したワークショップを実施し、新たなファンの開拓に努める。

7 市による総合評価

(1)今年度の取り組みに対する総合評価

若い世代やファミリー層も興味の持てる企画を実施し、利用者数が向上した。

コロナ禍以降も継続的に感染症対策に注力した清掃が実施され、トイレ等の清掃も行き届いている。

経験と知識が豊富な職員が多く、来館者への案内は適切な接遇マナーで丁寧に行われている。

バリアフリーの施設として身障者トイレ・車イス等を完備しているほか、夏休みには子ども向け企画を実施するなど幅広い年代に配慮した運営が行われている。